

CENTENARY

2009. 7. 24
第 32 号
兵庫県立加古川西高等学校



文武両道による人格の形成



平成 22 年度入学生から「自己創造類型」をさらに発展させた「文理探究類型」を発足させます。来春高校入試を目指す中学 3 年生に紹介する機会として、7 月 30 日（木）に説明会を開催します。およそ 250 名の参加予定者に、当類型の教育課程、進路指導について説明し、現 1 年生特色選抜クラス生徒による高校生活紹介も実施します。定員 40 名枠に合格しようという目標設定の機会にしてほしいと思います。(KE)

文理探究類型 説明会

東京大学

〔キャンパス訪問〕

夏休みを中心にして、全国の大学がオープンキャンパスを繰り広げるなかで、本年度から一年生を対象に東京大学のキャンパスを訪問することになります。特色選抜クラスを中心に三十九名の生徒が参加し、8 月 6 日（木）に訪問を予定しています。日本を代表する東京大学のハイレベルな教育活動や学生たちにふれることで、参加生徒の進路意識と学習意欲の向上につなげるのが主なねらいです。全国の進学校の中でも、夏休みを利用して東京大学のオープンキャンパスに参加している学校は少なくありません。結果的に、訪問生徒には好評で、進学意欲へ拍車をかける契機になったとい



う報告を聞いています。本校の生徒も必ずや何かをつかんでくれることを期待しています。行程は、午前 6 時に西明石を出発し、午後 8 時に姫路に帰着する予定です。東京往復には新幹線、東京では移動に貸し切りバスを利用します。安田講堂前での受付の後、自主的に、本郷キャンパスめぐりの開始です。

本校の普通教室棟は昭和 38 年に、管理教室棟（第 1 棟）は昭和 40 年に完成しました。その後、特別教室棟が昭和 52 年に竣工し、現在の姿になっています。百年の歴史を誇る本校の校舎はこのような歴史を刻んでいるのですが、「古いけれども美しい校舎」を次の世代の残そうと先輩たちが丁寧に使ってくれました。ただ、阪神淡路大震災後、公立高校の耐震化が県の緊急の課題となり、本校でも今年の 7 月から耐震工事が本格的に始まっています。夏の暑い時期に、埃や騒音が出る工事ですから、生徒の皆さんには苦労をかけることと思いますが、関係者と折衝しながら、環境整備に取り組んでいますので、この環境悪化に負けないよう頑張りましょう。

耐震工事

ちょっと一言 橋本左内シリーズ「啓発録」最終回。その 5 は「交友を選ぶ」という言葉です。友人には損友と益友がある。益友とは自分の悪いところを遠慮なく注意してくれる友人のことであると書いてあります。また益友とは①厳しく意志の強い人②優しくて人情に厚い誠実な人③勇気があって実行力に富む人④知恵があって冴えている人⑤小さなことにこだわらない心の広い人となっています。このような人を友として探すだけでなく、自分自身が目指す人間像としましょう。以上 5 つが学問も志す前にしなければならない心構えとして書かれています。